

## 「調査書」記載要領

- 1 「第一志願」，「第二志願」の欄には，志願する学科を記入する。第二志願がない場合は，当該欄に右上から左下にかけて斜線を引く。また，普通科が第一志願の場合は音楽科を第二志願にすることはできない。
- 2 ※の「受験番号」の欄は，記入しない。
- 3 学校推薦型選抜に出願する者は，欄外左上隅の推薦選抜志願の部分を赤色で塗りつぶす。一般選抜・二次募集に出願する場合は塗らなくてよい。
- 4 「学習の記録」の欄
  - (1) 「観点別学習状況」の「評価」の欄は，中学校生徒指導要録（以下「指導要録」という。）から転記する。A，Cのみを記号により記入する。Bは記入しない。
  - (2) 「評定」の「1年」，「2年」の欄は，指導要録から転記する。
  - (3) 「評定」の「3年」の欄は，第3学年の第1，2学期の成績をもとに5段階評定で記入する。なお，2学期の成績が決定していない場合は，1学期の成績をもとに5段階評価で記入する。その場合は，「総合所見及び参考となる諸事項」にその旨を記載しておくこと。また，二次募集については，第1，2学期の成績に第3学期の成績を加味したものを，5段階評定で記入する。
  - (4) 「5教科の評定合計（a）」の欄は，学年ごとに，国語，社会，数学，理科，外国語（英語）の各評定を合計したものを記入する。
  - (5) 「4教科の評定合計（b）」の欄は，学年ごとに，音楽，美術，保健体育，技術・家庭の評定を合計したものを記入する。
  - (6) 「9教科の評定合計（（a）＋（b））」の欄は，学年ごとに「5教科の評定合計（a）」と「4教科の評定合計（b）」を合計したものを記入する。
  - (7) 「9教科の評定合計の3か年の合計」の欄は，各学年の「9教科の評定合計（（a）＋（b））」を合計したものを記入する。
  - (8) 過年度卒業者については，3年の欄は，指導要録から転記する。その他は卒業見込み生徒に準じて記入し，記載不能の場合は右上から左下にかけて斜線を引く。
- 5 「行動の記録」の欄は，第3学年における第1，2学期の行動の記録について記入する。項目ごとに，指導要録の「行動の記録」に準じて，○印を記入するか又は空欄とする。2学期の成績が決定していない場合は，1学期の「行動の記録」をもとに記入する。その場合は，「総合所見及び参考となる諸事項」にその旨を記載しておくこと。また，二次募集については，第3学期までの「行動の記録」を加味したものを記入する。

- 6 「出欠の記録」の3年の欄は、第2学期末までのものを記入する。2学期の成績が決定していない場合は、最新日のものを記入する。その場合は「総合所見及び参考となる諸事項」にその旨を記載しておくこと。二次募集については、第3学期までのものを記入する。  
また、欠席日数、遅刻・早退回数が各学年で10回以上ある場合は、必ずその理由を記入する。なお、理由の欄に記入できない場合は「総合所見及び参考となる諸事項」の欄に記入する。
- 7 「総合所見及び参考となる諸事項」の欄  
各教科の学習について総合的にみた場合の生徒の特徴や、指導上特に留意した事項を記入する。総合的な学習の時間において顕著な活動がある場合は、こちらに記入する。行動の状況については、全体的にとらえた生徒の特徴を記入する。3か年の特別な活動における生徒の活動状況について、主な事実及び総合的にみた場合の所見を記入する。また、学校内外における体育活動、文化活動、社会活動等や資格検定等を取得している場合は記入する。  
その他、次の事柄があれば記入する。
- (1) 疾病等の状況について、特に必要であると思われる事項があれば記入する。
  - (2) その他、特筆すべき事項があれば記入する。
  - (3) 記入に際しては、生徒の優れている点や長所、進歩の状況などを取り上げることが基本となるよう留意する。
- 8 「5教科の3年間の評定平均値」の欄は、「5教科(国語、社会、数学、理科、英語)の3か年の評定の合計」を15でわり算をし、小数第2位を四捨五入して、小数第1位までで示す。
- 9 記載事項の無い場合は、当該欄に右上から左下にかけて斜線を引く。
- 10 記入はすべてパソコンでも、手書きでも可とする。